

平成 25 年度 合同フォーラム みんなでつくろう明日の人材

13:30~15:40

基調講演 「『企業の求める人材像調査』結果から見えるもの」

基調講演者



■日本経済新聞社 人材・教育事業本部本部長付プロデューサー
水無 徹郎氏

1985年日本経済新聞社入社。広告局、電子メディア局等を経て2003年から2008年まで(株)日経HRで新卒・転職サイトの事業運営を担当。2009年日本経済新聞社に帰任、2012年から現職で企業や大学での人材教育・育成に携わる。

パネルディスカッション 「産業界ニーズをどう教育に活かしていくか？」

コーディネーター



■和歌山大学 学長 山本 健慈氏

1948年山口県生まれ。京都大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学。1977年に和歌山大学に着任し、1995年から同大学教育学部教授。同大学生涯学習教育研究センター長、副学長、サテライト部長等を経て2009年8月から和歌山大学学長。1988年以来「大人が育つ保育園」と言われるアトム共同福祉社会保育園に関与。

パネリスト



■日本経済新聞社 人材・教育事業本部本部長付プロデューサー
水無 徹郎氏(基調講演者)

■文部科学省 高等教育局 専門教育課長 牛尾 則文氏

1991年文部省(現文部科学省)入省。高等教育局大学課専門官(兼)補佐、同留学生課補佐、同学生支援課国際交流企画室長、初等中等教育局視学官、高等教育局私学部参事官などを経て、現職。



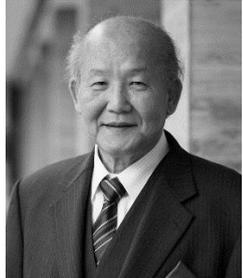
■積水化学工業株式会社 CSR部人事グループ 人事勤労担当課長
中村 秀樹氏

1998年積水化学工業株式会社入社。住宅営業職に5年間従事した後人事部門に異動。本社での新卒採用担当、工場の人事労務担当を経て、2011年より現職。新卒採用の統括、人事制度の企画立案等国内人事全般に従事。



■奈良女子大学 理事・副学長(教育・学生担当) 角田 秀一郎氏

1956年東京都生まれ。1975年東京大学入学。1981年大阪大学理学部助手、英国ウォリック大学客員研究員、米国カリフォルニア大学バークレー校ミラー研究員を経て、1994年より奈良女子大学理学部教授、2012年理学部長。2013年4月より現職。



■追手門学院大学 学長 坂井 東洋男氏

学校法人追手門学院学院長。追手門学院大学学長。1972年京都大学大学院文学研究科修士課程修了。中国語学中国文学専攻。文学修士。中国近現代文学専攻。京都産業大学学長(2002年4月~2010年9月まで。3期)等を経て現職。主著『艾青論-艾青その悲劇』他。

基調講演
調査報告者



株式会社エスユーエス コンサルティング事業部部長 照井 直哉氏
1998年 立命館大学 経営学部卒、N T T西日本人事部、ベリングポイント日本法人(現 プライスウォーターハウスクーパース)を経て現職、人事・教育コンサルティングが専門。社会人基礎力事業等、キャリア教育関連プロジェクトを多数経験。

10:00～12:30 (第1部) 15:50～16:50 (第2部)

インターンシップ・PBL グランプリ

第1部. 学生によるプレゼンテーション

第2部. インターンシップ・PBL 調査結果報告

インターンシップ・PBL グランプリ 審査結果発表&表彰式

第1部 14大学 学生発表

第2部 インターンシップ・PBL 調査報告

■テーマⅢ委員会:山崎 泉氏(和歌山大学特任助教)

グランプリメイン ■テーマⅢ委員会委員長:鯨坂 恒夫氏(和歌山大学教授(キャリア支援担当 学長補佐))
コーディネーター

総合司会 ■学生リーダー会(数字は回生)

木本早紀2 (大手前大学)、佐藤由加里2 (関西外国語大学)

審査員



■近畿経済産業局 地域経済部産業人材政策課長 児玉 桂子氏
2012年4月より現職。産業界の要請に応える人材の輩出と活用を促すため産学協働教育を推進するとともに、中堅・中小企業の若手人材確保・定着支援や高度海外人材の活用支援に取り組んでいる。



■兵庫県経営者協会 常務理事・事務局長 城内 喜博氏
昭和48年兵庫県経営者協会入局。平成19年常務理事・事務局長、現在に至る。兵庫県経営者協会において、一貫して、会員企業等の労働問題はじめに雇用、採用・教育等についての相談、支援、協力を行っている。時代とともに雇用問題も変遷しているが、時代に即した取り組みをアドバイスしている。



■和歌山県経営者協会 会長(太洋工業株式会社 代表取締役社長) 細江 美則氏
平成23年生まれ。和歌山県出身。早稲田大学大学院理工学研究科(電気工学専攻)修了。昭和50年沖電気工業(株)、オリエントリソース(株)入社。昭和55年太洋工業(株)取締役、59年常務取締役、平成13年代表取締役社長に就任(現任)。62年に(株)ミラックを設立し取締役に就任(現任)。平成19年タイ王国バンコク市に現地法人を設立し TAIYO TECHNOLEX(THAILAND)CO.,LTD.代表取締役社長に就任(現任)。



■大阪府商工労働部 雇用推進室 人材育成課産業人材育成グループ
課長補佐 片山 幸治氏

1987年大阪府入庁。ものづくり支援課での勤務を経て現在、人材育成課にて産業人材育成施策を担当。



■株式会社帝国データバンク 産業調査部 産業調査第4課 課長補佐
松本 誠一氏

筑波大学大学院ビジネス科学研究科博士前期課程修了（MBA）。大学卒業後、経営コンサルティング会社を経て、1997年株式会社帝国データバンク入社。調査部、企画部、戦略経営本部に勤務した後、産業調査部にて企業経営支援、市場調査等を実施。経済産業省知的資産経営報告書活用・普及研究会委員他を歴任。



■同志社大学文学部教授／PBL 推進支援センター長 山田 和人氏

江戸時代前後の日本近世芸能・演劇の研究に従事、国内外の人形芝居の調査も行なっている。近年は、からくり人形の調査・研究に取り組んでいる。「君は何ができるようになったのか」『学生・職員と創る大学教育』（ナカニシヤ出版）2012年2月（注：プロジェクト学習と初年次教育についての実践＝PBLの専門教育への導入）。



■プール学院大学短期大学部秘書科 教授 鶴坂 貴恵氏

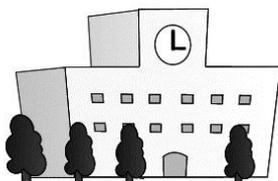
マーケティングを研究。小さい頃から商店街などに興味がありました。量販店や百貨店とはちがった個性的なお店を見つけられる反面、最近では衰退傾向にあることも事実です。商店街といった地域に必要な小売商業と住民のみなさんとの関係や、まちにとって商店街が果たす役割などを「マーケティング論」の考え方を活用しながら研究しています。またそれをふまえて、理想的な政策のあり方も考察しています。

17:00～18:20

学生リーダー会企画 「大学生が抱く理想の学び～大学が変わる学生も変わる～」

学生リーダー会2期生、14大学の学生たちが企画・運営する分科会。自分たちが集めた学生アンケートをもとに、「大学に期待すること」「自分たちも見直すべきところ」を分析し、彼らが考えた「理想の学びの改革案」を発表する。発信だけにとどまらず、業界の若手、大学教員を巻き込んだパネルディスカッションも最後に予定した、盛り沢山の内容となっている。会場外では、“学生の現状（考えやライフスタイル）”を伝えることをコンセプトとしたパネルも準備している。学生、大学関係者、企業関係者の各々が、共通のテーマについて、意見を発信できる参加型パネルもある。

企画・運営



■学生リーダー会（数字は回生）

平彩乃3、近藤真紀2（和歌山大学）、畠山尚之2（大阪府立大学）、宮坂大樹3、谷岡有香3、大島亨2（兵庫県立大学）、三谷晴佳2、河野茉花2（大阪音学大学）、福田暁子2（大阪音楽大学短期大学部）、副田正樹3、横山京太郎1（大阪工業大学）、越智ゆりか2、河野裕子2（大阪成蹊大学）、佐藤由加里2（関西外国語大学）、片山優一3、青池美帆2（摂南大学）、中谷信哉2、平山裕樹2、田中雄之2（摂南大学）、岡田健汰3、的場智弘2、大谷佑太2、山本拓馬2（芦屋大学）、木本早紀3（大手前大学）、六田えり2（神戸学院大学）

■パネル企画

学生の現状～5つの視点～

1. 学生の日～音大生の場合～
2. ゼミナールって何？
3. 就活生の謎の追及
4. 学生とSNS
5. 大学生と社会人基礎力

